

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

( ⑤その他の施設 )

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		遠州南部とうもんの里総合案内所		担当課名	農林課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	遠州南部とうもんの里総合案内所条例			
	(2)施設設置目的	遠州南部地域の農村文化及び観光資源の総合的な情報提供並びに地域の活性化を図るため。			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	総合案内コーナー、研修室、加工体験室(調理室)、特産物展示スペース			
	(4)施設建設年度	平成18年度			
	(5)耐震性能の有無	有			
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	檜塗装(約90万円)			
	(7)指定管理者名	NPO法人 とうもんの会			
	(8)指定期間	平成24年4月1日 から 平成29年3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営			
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり	<input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。	
(11)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし		
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり	<input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成26年度)		

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	95,000	95,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	86,640	101,125	98,501		
	内訳 (施設・設備ごと)	活動体験者	1,188	835	893		
		講座受講者	762	435	634		
		団体活動参加者	3,003	2,703	2,425		
		視察者	225	241	252		
		登録出荷者	267	287	307		
		レジ客(出荷者含む)	54,770	62,054	62,871		
		案内・モニター及びイベント広場利用者等	26,425	34,570	31,119		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
(施設・設備ごと)	A平日昼間	A平日昼間					①とうもろこし案内処・・・310回、22,381人
		B平日夜間					②研修室・・・146回、4,510人
		C土日祝昼間					③体験加工室・・・101回、2,630人
		D土日祝夜間					④展示室・・・308回、62,871人
	B平日夜間	A平日昼間					⑤イベント広場・・・75回、5,097人
		B平日夜間					⑥事務・管理・・・325回、1,012人
		C土日祝昼間					平成26年度利用者合計①～⑥ 98,501人
		D土日祝夜間					

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費	59	49	51			
	(3)運営日数	331	302	310			
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	9.0	9.0	9.0		

## II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	4,516,200	4,395,661	4,329,670	4,437,000	
	②印刷費	239,409	291,684	341,055	336,000	
	③通信費	322,670	306,956	353,192	323,000	
	④事務用品、旅費、図書費など					
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等					
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)					
	計	5,078,279	4,994,301	5,023,917	5,096,000	
	対前年度増減率		△ 1.7	0.6	1.4	

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,379,125	1,169,586	1,086,422	1,123,000	
	清掃業務	468,477	278,038	412,935	519,000	
	公園樹木管理	223,348	229,898	243,444	177,000	
	浄化槽管理業務	222,360	196,110	201,713	200,000	
	防火設備保守事業	59,850	60,060	59,850	58,000	
	防犯警備事業	163,800	164,190	168,480	169,000	
	POS管理保守事業	241,290	241,290	0	0	
	②修繕費	116,505	201,703	230,597	200,000	
	③光熱水費	1,301,816	1,359,994	1,475,028	1,500,000	
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)	294,275	444,416	354,036	237,000	
計	3,091,721	3,175,699	3,146,083	3,060,000		
対前年度増減率		2.7	△ 0.9	△ 2.7		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)	8,170,000	8,170,000	8,170,000	8,156,000		
(4)合計のうち運営コストの割合	62.2	61.1	61.5	62.5		
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	24,120	30,210	36,700			
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	0.5	0.6	0.7			

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入	24,120	30,210	36,700	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	8,170,000	8,170,000	8,170,000	
収支差額 a)－b)	△ 8,145,880	△ 8,139,790	△ 8,133,300	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( a-トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入	10,875,940	12,253,778	13,483,405	
b) 自主事業の支出	10,677,362	11,584,249	12,534,480	
収支差額 a)－b)	198,578	669,529	948,925	
c) その他事業の収入	0	0	0	
d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額 c)－d)	0	0	0	

## IV 担当課による評価

## (1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	3	とうもろの会自主企画の多様な体験プログラムにより、年間を通して設置目的に沿った事業を展開し、食の大切さ、農業農村の良さ、おもしろさ、自然の尊さを伝え、農業・農村の魅力発信に努めている。 施設利用者へのアンケート調査を行い、ニーズに合った事業内容を研究し、新企画も実施している。 全国でも食文化の継承や都市農村交流の活動が数々の賞を受賞しており、引き続き、設置目的を念頭に置いた事業を実施すること。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

## (2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 &lt;達成 3点、未達成 0点&gt;

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度			3	
B サービス内容の満足度			3	
C 従業員対応の満足度			3	
D 施設安全対策の満足度			3	
E 美観・清潔感の満足度			3	
F 施設の利用者数			3	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、達していなければ0としてください。

## (3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	毎年、研修室の利用団体が増え、使用料収入も少しずつ増加しているが、利用者が更に増えるよう、PR強化に努めること。 また、研修室の利用者からの施設利用に関する意見の把握にも努め、顧客満足度を高め、更にリピーターを増やすこと。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	職員による不定時巡回、施設の見回りや危険個所の調査・点検を行うとともに、施設利用者などと日常的に情報交換を行い、安全管理に務めること。 また、開館時間帯の作業、危険を伴う高所作業等においては、カラーコーン、安全ロープ、注意表示板等を設置し実施し、起こりうる事態のシミュレーションをし、万全の体制で迅速に的確に対処できるようにすること。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	田園空間整備事業で整備した広域的な拠点施設であるため、事業の目的に沿った事業展開や事業効果が求められる。 行政は常に設置目的に合った事業を推進できているか、また事業の効果について関与する必要がある。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいいため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	全般的に適切な施設管理・運営を行い、施設の設置目的に合致した事業展開を図っている。引き続き、自主企画の内容を充実させ、利用者の満足度を高め、施設利用者数を益々増やしていける取り組みを実施すること。 施設の収容能力には、まだ余裕があるとみられるので、イベント、講座を含めより多くの市民利用を図られるようPR強化を期待する。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	29	／ 33
----	----	------

V その他自由意見

--